

# 「自然災害から自分の命を守るために」の活用等について

学校安全・体育課

## 1 活用方法等について

- テキスト配布の際、必ず名前を記入させてください。
- 最終ページに家族で確認する欄を設けていますので、一旦家庭に持ち帰らせ、家族で確認・記入するよう指導願います。
- 記入後は、いつでも活用できるよう教室に常備させてください。
- 本テキストには、災害に対する正しい知識が身につくよう、県内で発生が想定される「地震・津波災害」「豪雨・土砂災害」「台風・高潮災害」の発生メカニズムや、自ら安全に行動できるよう、災害発生時の対応等を示しています。各教科での関連した学習時はもとより、防災訓練時、台風接近時の朝礼や終礼、他県での大規模災害発生時等、時機を捉えて繰り返し活用してください。
- 「防災教育ハンドブック」や「危険予測学習（KYT）資料集」、「防災訓練事例集」等を併用しながら、効果的に防災教育を推進してください。

## 2 語句説明及び参考データ等について

テキスト中の語句については、児童生徒の発達段階に応じて、指導者が解説しながら学習を進めてください。

語 句	意 味
マグニチュード	地震そのものの規模（大きさ）を表す単位。 マグニチュードが1増えると地震のエネルギーは32倍になり、2増えると1000倍になる。
震度	ある地点での「揺れ」の強さの程度を表す階級。震源に近い場所や、震源が浅い場合では震度が高くなる。
震源・震央	地震が発生した地下の場所を震源といい、震源の真上の地表部分を震央という。
トラフ	細長い海底盆地で、深さが6000m以下のもの。（深さ6000m以上のものは海溝）
気象情報の「注意報」と「警報」	注意報：災害が起こる恐れがある場合に注意を促す予報。 警 報：重大な災害の起こる恐れがあることを警告する予報。

### <山口県で想定される大規模災害とその被害想定>

災 害	被 害 想 定 等
南海トラフ巨大地震	地震の規模：M9.1 最大震度6強（岩国市） 津 波 高：最大津波高5m（山口市、光市、柳井市、周南市、平生町） 最短津波到達時間92分（柳井市） 被害想定：死者数約200人 負傷者数約1,800人 全壊棟数約4,800棟 (H24.8 内閣府)
大竹断層	地震の規模：M7.2 最大震度7（6弱以上 岩国市、和木町、光市、周南市など9市町） 被害想定：死者数1,507人 負傷者数4,789人 全壊棟数21,454棟
菊川断層	地震の規模：M7.0 最大震度7（6弱以上 下関市、山陽小野田市、美祢市など5市） 被害想定：死者数245人 負傷者数2,076人 全壊棟数4,620棟
大原湖断層系 （宇部東部断層等）	地震の規模：M7.0 最大震度7（6弱以上 宇部市、山口市、美祢市など6市） 被害想定：死者数1,000人 負傷者数6,557人 全壊棟数15,303棟 (H19 山口県地震被害想定調査報告書)
高潮	〈過去最大規模の台風が再び最悪のコースを通過した場合〉 最高潮位：5.49m（山陽小野田市埴生） (H24 山口県地域防災計画)

### <土砂災害危険箇所の多い都道府県>

1位：広島県（31, 987箇所） 2位：島根県（22, 296箇所） 3位：山口県（22, 248箇所）